

平成29年度学校評価実施計画

学校名	大分県立別府支援学校鶴見校
-----	---------------

前年度評価結果の概要	<p>1 教育・福祉・労働・医療等関係機関との連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児児童生徒の障がいの状態の実態把握についてケース会議やリハビリ見学をとおして連携を深めることができた。今後もリハ課との相互見学等を通して一層連携を深められるよう検討する。 ・生徒の卒業後の社会自立に向けて、各種事業や外部組織との連携で様々なサービスが利用できることがわかった。今後はこれらの情報を収集して保護者を含めた学校全体に広めていく必要がある。 ・研修をとおして自立活動の充実に向けて取り組むことができた。自立活動に関する書式の見直しを活かした取り組みを行う。 <p>2 災害等緊急時対策の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対応として別府発達医療センターと避難方法や生徒の引き渡しについて協議を重ねてきた。今後も避難場所経営について両者が協議していく必要がある。 ・避難訓練や緊急時の対応訓練をとおして、防災意識を高められてきている。防災について、教員だけでなく生徒にどのように意識をもたせるかという視点での学習や取り組みが必要である。
------------	--

学校教育目標	中期目標	重点目標
幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育実践をとおし、障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するとともに、豊かな人間性を育み自立と社会参加をめざす幼児児童生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児児童生徒が自己の障がいの状態を改善・克服することができるよう、教育・福祉・医療等関係機関等との具体的な連携に取り組む。 ・火山災害や地震等の災害時において円滑に幼児児童生徒の生命を守るとともに医療的ケアを適切に実施するため、防災・安全教育の充実に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 幼児児童生徒理解と対応のための医療・教育・福祉等関係機関との連携の強化 ○ 防災・安全教育の充実

※ P L : プロジェクトリーダー、S L : サブリーダー

重点目標	達成(成果)指標	重点的取組	取組指標	P L S L
教育・福祉・労働・医療等関係機関との連携の強化	幼児児童生徒一人一人より良い生活の実現を図るため、利用する訓練・医療等関係機関との連携100%	個に応じた進路指導の充実に向けた連携	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービス制度の内容や利用方法等の理解に向けた研修の実施(1学期、2学期に1回ずつ) ・保護者、教員を対象にした施設見学の実施(夏季休業中) ・ケース会議におけるセンターとの進路に関する情報交換(前期・後期) 	P L : 進路指導・支援部主任 S L : 各学部主事
		自立活動の充実に向けた連携	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児児童生徒の実態把握と理解に関する研修会の実施(1学期、夏季休業中) ・学校公開や授業研究会におけるリハ課訪問の実施による指導内容への助言(年2回) ・リハ見学(全員数回・必要に応じて) ・個別の指導計画(自立活動)のケース会議での活用と授業実践での検証 	P L : 研究部主任 S L : 教務主任
防災・安全教育の充実	火山災害や地震等、緊急避難に関する学習会の実施 各学部2回以上実施100% 医療的ケアの推進拡大	自然災害時の緊急避難場所と避難方法の確認、避難所経営整備、防災意識を高める環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・別府発達医療センターとの避難方法に関する協議: 1学期 ・避難場所とその連絡方法の家庭との確認、一斉メール送信の活用: 夏季休業中 ・避難場所の運営と集結マニュアルの作成及び避難マニュアルの活用: 2学期末 ・3校関係職員との協議 複数回 ・必要な防災グッズの作成や非常食体験等による防災体験(学期ごと) ・避難訓練の実施及び地震や噴火等の自然災害の身近な痕跡(言い伝え、昔話等)に触れる学習の実施(学期ごと) 	P L : 特活・生徒指導部主任 S L : 保健部主任
		医療的ケア希望者の増加に向けた医療的ケア実施研修の受講推進	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア保護者全体説明会の実施 ・医療的ケア 基本研修(5月)・演習(8月) 実地研修(2学期)の受講推進 複数名確保 	P L : 保健部主任 S L : 各学部主事